

# よくわかる！慢性腎臓病教室

講師 腎臓高血圧内科 森山 憲明 医師



慢性腎臓病（CKD）とは腎臓本来の働きが徐々に悪くなっていく状況です。「蛋白尿がある」「腎機能の指標（eGFR）が60未満」いずれかまたは両方が3カ月以上続く状態で慢性腎臓病と診断されます。

国民の8人に1人がCKD（慢性腎臓病）といわれていますが、進行すると健康への重大な影響があります。適切な治療や生活習慣の改善により、発症や重症化の予防に努めましょう！



当日は110名越えの方に参加いただき大盛況の講演会となりました！

もう一度森山先生の講演をみたい！という方がいましたら、当院のYouTubeにて[「腎臓が悪いとあなたの体に起こること」](#)という題名の動画をアップしておりますのでそちらをご覧ください👉✨

▶ [腎臓高血圧内科](#)